

情報処理科・経営管理科 3年A・B・C・D組 (全コース)

教科名	地理歴史	科目名	地理A (2単位)
使用教科書	高校生の地理A (帝国書院)	副教材等	詳解現代地図 (二宮書店)

1 科目のねらい (目標)

現代社会の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

2 科目・授業の内容と進め方

基本的な知識や地理用語を確認し、地図・図表を読み取り、それにより考察をさせるといった作業を中心とした授業を展開していきます。

毎時間、教科書やプリントでの作業や考察を行い、点検することで作業の様子を確認します。周りと相談しながら作業を完成させ、その後、自分で確認をしながら考察・問題等を解きます。

定期考査は、地理的用語や国名などの丸暗記にならないように、問題に工夫をこらし、授業の中で作業的に行ったプリントなどから、自ら考察できるような問題を出題します。

3 学習の方法

- ・授業を大切にして、授業の中で理解し吸収できるように集中して聞き、メモをとりましょう。
- ・定期考査に向けて、日頃からプリント作業をしっかりとやりましょう。
- ・「どんな国があるのだろう」「どんな生活をしているのだろう」と常に疑問を持つように心がけましょう。

4 課題・補習について

- ・プリント等の作業が遅い場合は、宿題になります。
- ・定期考査後、理解が低い場合、追試などの補習を行います。

情報処理科・経営管理科 3年A・B・C・D組 (全コース)

教科名	地理歴史	科目名	地理A (2単位)
-----	------	-----	-----------

5 年間の学習計画

月	単元名	学習する内容	評価方法(課題等)
4	第1部 ・ 現代世界の特色と世界の諸地域の課題	地球儀と世界地図の比較などを通して地理的技能を身に付ける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業態度</li> <li>・ ノート記入</li> <li>・ プリント作業</li> <li>・ 提出</li> </ul>
5	第1章 旅からとらえる現代世界	方位や時差、日本の位置と領域などについて理解する。	
6	第2章 世界の自然環境と文化 1節 地形 2節 気候 3節 文化	世界諸地域の生活・文化を、地形や気候と関連付けてとらえる。	<p><b>前期中間考査</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業態度</li> <li>・ ノート記入</li> <li>・ プリント作業</li> <li>・ 提出</li> </ul>
7	第3章 世界の諸地域の生活・文化 ・ 1節 中国	世界諸地域の生活・文化が多様性に富むことを理解する。  異文化を理解・尊重するために、世界諸地域の独自性や、日本との共通性を理解する。	<p><b>前期期末考査</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業態度</li> <li>・ ノート記入</li> <li>・ プリント作業</li> <li>・ 提出</li> </ul>
8	2節 韓国		
・	3節 東南アジア		
9	4節 南アジア		
	5節 中央アジア・西アジア・北アフリカ		
10	6節 サハラ以南のアフリカ		
・	7節 ヨーロッパ		
11	8節 ロシア		
	9節 アメリカ合衆国		
	10節 ラテンアメリカ		
	11節 オセアニア		
12	第4章 地球規模で広がる課題 ①世界の人口問題 ②世界の食糧問題 ③世界の都市・居住問題 ④世界の資源・エネルギー問題 ⑤世界の環境問題 ⑥地球的課題の解決に向けて	環境、資源・エネルギー、人口、食料及び居住・都市問題をとらえ、これらの課題を解決するための各国の取り組みや国際協力について理解する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業態度</li> <li>・ ノート記入</li> <li>・ プリント作業</li> <li>・ 提出</li> </ul>
1	第2部 身近な地域の課題 ・ 第1章 身近にあるさまざまな地図	身近な地図を取り上げ、目的や用途に適した地図表現の工夫などについて理解する。	<p><b>学年末考査</b></p>
2	第2章 日本の自然環境と防災	日本の自然環境の特色と自然災害とのかかわりについて理解する。	
	第3章 身近な地域の課題と地域調査	身近な地域の課題を探究する。	